

公共職業訓練(2年間)令和8年4月生募集

入学金
受講料 **無料**

情報処理技術者養成科

長期高度人材育成コース

求職中の方を対象に新たなキャリアアップとして専門的な知識・技能を身につけ、資格を取得し、正社員就職を目指す2年間の職業訓練を実施します!



募集期間

**令和7年12月5日(金)から
令和8年2月26日(木)まで**

※応募前にキャリアコンサルティング(要予約)を受ける
必要があるため、早めにハローワークにご相談ください。

応募書類

- (1)入校申込書(ハローワークにあります)
- (2)出身高校の卒業証明書原本又は高等学校卒業程度認定試験(旧大検)の合格証の写し
(ドリーム入試を受けられた方は、入学資格認定書)

※入校申込書には写真(縦40mm×横30mm)の添付が必要になります。
※提出していただいた応募書類は返却いたしません。

応募方法

上記の(1)、(2)の書類を最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)に提出してください。

★訓練施設(宮崎情報ビジネス専門学校)への直接の提出はできません。

選考について

- 募集定員 **5名**
- 選考日時 **令和8年3月16日(月)** 受付 8:30~8:50
開始 9:00~
- 選考場所 **宮崎情報ビジネス専門学校**
(宮崎市広島2丁目10番21号)
- 選考方法
筆記試験(職業適性検査)・面接・作文
※応募者多数の場合は、選考日(試験)の時間帯が、午後に至ることが予想されますので昼食の準備が必要です。
※準備するもの: 筆記用具(ボールペン・鉛筆3本・消しゴム)
※遅刻・欠席の場合は辞退したものとみなします。
- 合否通知 **令和8年3月24日(火)**に
本人あて郵送(発送)予定。
- 入校日 **令和8年4月9日(木)**



受講資格

公共職業安定所(ハローワーク)で求職申込を行い、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けられる方で次の要件を全て満たしている方。

- ① 概ね55歳未満の方。
- ② 有期労働契約などによる非正規雇用労働者など就業経験において不安定就労の期間が長いことや、安定就労の経験が少ないことにより能力開発機会が乏しかった方。
または、出産・育児等により長期間離職していた方。
- ③ 国家資格等高い知識及び技能を習得し、**正社員就職を希望する方。**
- ④ 訓練を修了し資格取得する明確な意思を有する方。
- ⑤ ハローワークの職業相談において、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングにより、当該訓練の受講が必要と認められる方。
- ⑥ 高校卒業以上又はこれと同等以上の学力を有すると認められる方。
※ ドリーム入学対象者を含む(詳しくは裏面へ)
※ 新規学校卒業の方は応募できません。
- ⑦ 過去に当該訓練コース及び1年以上の公共職業訓練(委託訓練)を受講(正当な理由の無い中途退校も含む)したことのない方。

訓練期間・訓練場所・経費等

- 訓練期間
2年(令和8年4月9日(木)から令和10年3月9日(木)まで)
宮崎情報ビジネス専門学校の一般の学生とともに学びます。
- 訓練場所 **宮崎情報ビジネス専門学校**
- 経費等 **入学金および受講料は無料です。**
ただし、教科書・資格試験および学校行事にかかる費用等は自己負担となります。(2年間で18万円程度:税込)
※上記以外に自己負担はありません。

雇用保険受給者で公共職業安定所長の受講指示を受けた方は、訓練期間中に訓練手当が支給されます。
雇用保険受給資格のない方でも、一定の要件を満たせば「職業訓練受講給付金」の制度があります。詳細は、最寄りの公共職業安定所へご相談ください。

裏面もご覧ください▶

学校法人 宮崎総合学院



宮崎情報ビジネス専門学校



訓練施設見学及び訓練内容説明会

実施日 令和8年1月24日(土)・令和8年2月14日(土)

実施時間 10:00~12:00(2時間程度)

受付 9:30~10:00まで

実施内容 訓練施設の見学及び訓練内容の説明

その他

本訓練校の訓練施設見学及び訓練内容説明会への参加は求職活動としてハローワークに認定されます。
申し込みは直接、**訓練実施施設 宮崎情報ビジネス専門学校(0985-22-1030)**にご連絡ください。

※平日9:00~17:00の間にご連絡をお願いします。



訓練内容等

●コンピュータテクノロジー

IT業界で働くうえで必要となる、情報処理のテクノロジー分野(数値表現・ハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク・データベース・オペレーティングシステム等)の基礎知識・技術を学習する。また、基本情報技術者試験の科目A試験におけるテクノロジー分野について理解を深め、試験に合格するための知識を習得する。

●ITストラテジ・マネジメント

IT業界における経営戦略・システム戦略および法務等について基礎知識を学習する。
また、基本情報技術者試験の科目A試験におけるストラテジ分野、マネジメント分野について理解を深め、試験に合格するための知識を習得する。

●アルゴリズム

プログラムを作成する上で必要な「手順」や「演算方法」の基本について学習する。
また、基本情報技術者試験の科目B試験におけるプログラミング分野の理解を深め、試験に合格するための知識を習得する。

●セキュリティ基礎

情報セキュリティ分野における基礎知識について学習する。
また、基本情報技術者試験の科目A試験・科目B試験に出題されるセキュリティ分野について理解を深め、試験に合格するための知識を習得する。

●セキュリティ実践

机上で学習した内容について、実際に発生したインシデント等に基づいて実践的な事例を通して実学的な学習を行う。

●Java

システム開発現場で多く使用されているJava言語について、プログラミング実習を通して基礎的な文法や構文、関数等の使用方法に加え、オブジェクト指向の概要や考え方、活用方法について学習し、実際にプログラムを組むことでプログラミングスキルを向上させる。

●アプリ開発

AndroidやiOS上にて動作する携帯アプリに関する基本知識、開発環境の構築、開発ツールの使用方法、アプリ開発技法の基本技術について学習する。

【取得可能な資格】

- ・応用情報技術者試験(国家試験)
- ・基本情報技術者試験(国家試験) ※科目A免除制度有り
- ・情報セキュリティマネジメント試験(国家試験)
- ・ITパスポート試験(国家試験)
- ・CSBM検定(セキュリティ分野)
- ・情報処理技術者能力認定試験2級



ドリーム入試制度はご存知ですか？

●ドリーム入試とは入学資格を認定するものです。

※入学選考試験ではありません。

※公共職業訓練を希望の方は入校申込書を提出前に入学資格の認定を受けてください。

※宮崎情報ビジネス専門学校の入学資格認定を受けたあと、入校申込書提出の前にハローワークでキャリアコンサルティングを受ける必要があります。早めにお手続きください。

【対象者】

- ・高等学校を途中で退学された方
 - ・高等学校に進学できなかった方
- ※但し、入学時に満18才以上のこと

詳細につきましては、本校へお問い合わせください。

その他

①受講生は、休学や留年は認められません。

②この情報処理技術者養成科の訓練の実施は、令和8年度宮崎県一般会計予算成立が条件となります。

●お問い合わせ先

訓練施設の概要等のお問合せ先

学校法人宮崎総合学院 宮崎情報ビジネス専門学校
〒880-0806 宮崎市広島2丁目10番21号 ☎0985-22-1030

制度に関するお問合せ先

宮崎県立産業技術専門校
〒881-0003 宮崎県西都市大字右松362-1 ☎0983-42-6509

